



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

第1表

無歯科医地区等調査 調査票 (令和4年10月末現在)



整理記号・番号

二次医療圏名 符号

所轄保健所名 符号

市町村名 符号

都道府県名

フリガナ																	
(1)無歯科医地区名																	
(2)メッシュコード																	
(3)調査対象となる事情		a 無歯科医地区の定義に該当する															
		b 無歯科医地区に準じる定義に該当する															
		bを選択した場合、次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。															
		1 半径4kmの地区内の人口が50人未満で、かつ、山、谷、海などで断絶されていて、容易に歯科医療機関を利用することができないため、歯科巡回診療が必要である。															
		2 半径4kmの地区内に歯科医療機関はあるが診療日数が少ない(概ね3日以下)又は診療時間が短い(概ね4時間以下)ため、歯科巡回診療等が必要である															
(4)法律適用状況		次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。															
		1 過疎	2 山村	3 豪雪	4 特豪												
		5 離島	6 沖縄	7 奄美	8 適用外												
(5)総世帯数		世帯		(6)高齢者世帯数		世帯		(7)自動車(船)保有世帯数		世帯							
(8)地区内人口等の状況		区分		1 人口(令和4年 月 日現在)					2 ねたきり者数(再掲)		3 就労者数(再掲)						
				総数		0~14才	15~64才	65~69才	70才以上								
		男		0													
		女		0													
		計		(0)													
		0		0	0	0	0	0	0	0	0						
(9)令和3年度歯科巡回診療、歯科健康診断等の実施状況		1 歯科巡回診療		実施主体		次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。											
						1 都道府県		2 市町村									
						3 その他()											
				実施回数		H30年度		回		受診者延数		H30年度		回			
						R3年度		回		R3年度		回					
		実施回数が減った理由		次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。													
				1 無歯科医地区の対象人数の減		2 歯科巡回診療を行う体制の減											
				3 その他()													
		2 離島歯科診療班による歯科診療		実施主体		次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。											
						1 都道府県		2 市町村									
						3 その他()											
				実施回数		H30年度		回		派遣延日数		H30年度		日			
						R3年度		回		R3年度		日					
		受診者延数		H30年度		人											
				R3年度		人											
実施回数が減った理由		次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。															
		1 無歯科医地区の対象人数の減		2 歯科巡回診療を行う体制の減													
		3 その他()															
3 歯科健康教育		実施機関		次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。													
				1 都道府県		2 市町村											
		3 その他()															
実施回数				回													
4 歯科健康相談		実施機関		次により該当するものの番号を全て○で囲むこと。													
				1 都道府県		2 市町村											
		3 その他()															
実施回数				回		相談者延数				人							